断捨離共有サイトについて

現状と課題

2022/1/1 清水 鞠香

はじめに

コロナ禍を経て、「SDGs」の認知度が上昇。 それに伴い、断捨離への興味関心も高まっている。

SDGsとは

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された 2030年までに持続可能で よりよい世界を目指す国際目標。

17のゴール・169のターゲットから構成され、 地球上の「誰一人取り残さない」 ことを誓っている。

SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT GALS



































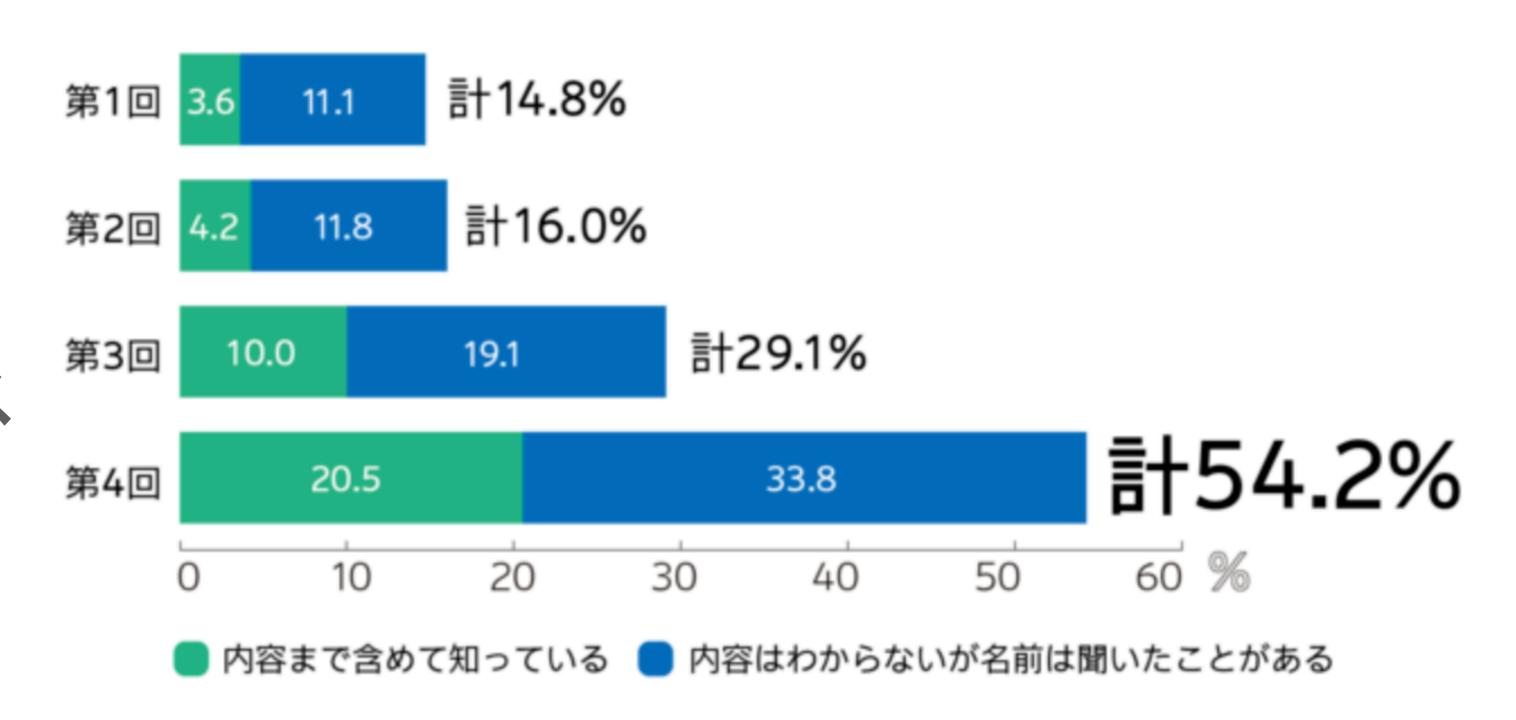


SDGs214

コロナ禍を経て、 SDGsの認知率は<u>倍増</u>

SDGsに関する商品・サービス の利用意向も高まっている

図表1 SDGs認知率(時系列)



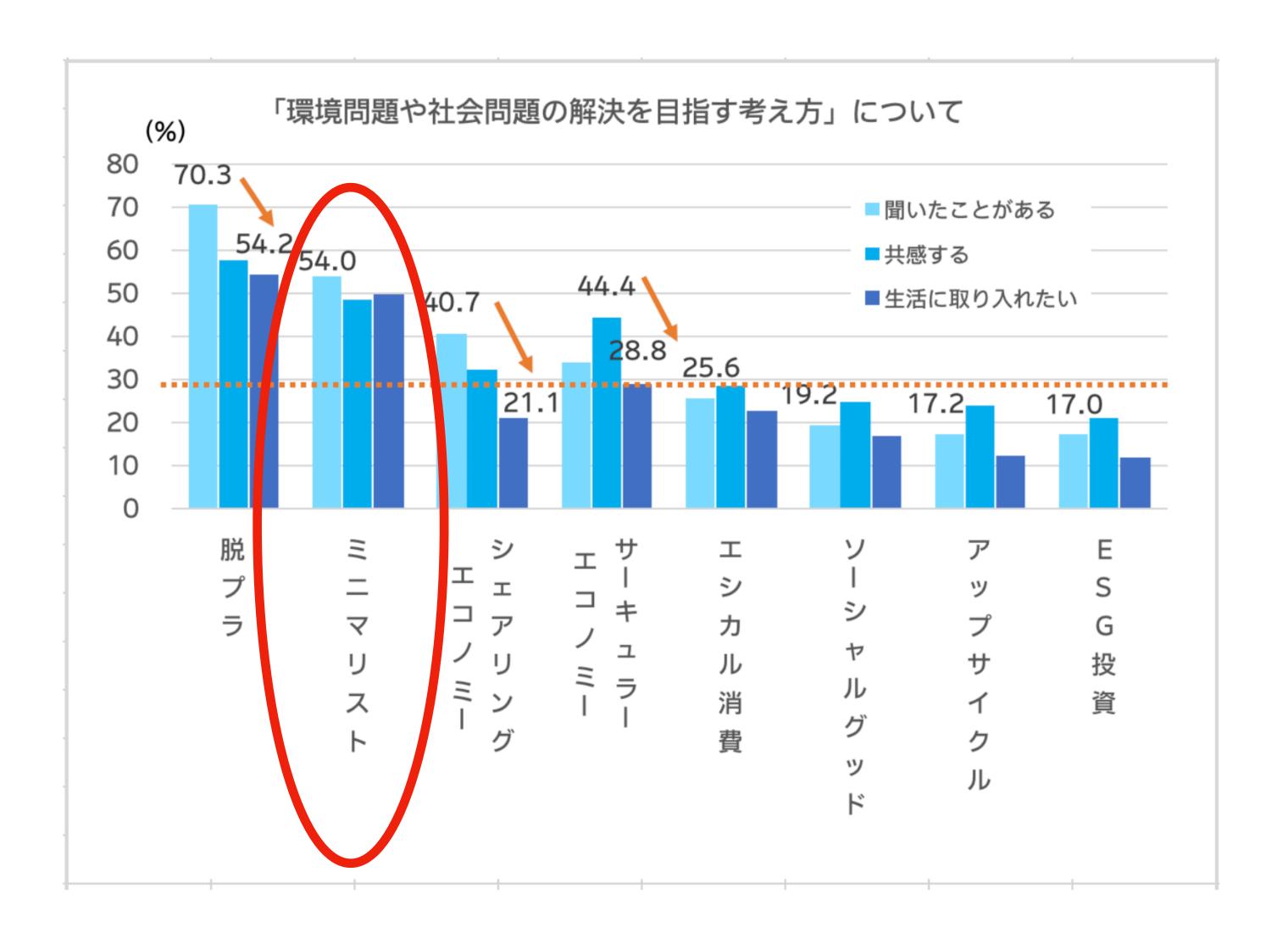
現状

そんなSDGsの中でも…

「ミニマリスト」

の注目度がUP!

12 つくる責任 つかう責任



「ミニマリスト」になるためには?

「断捨盤」が有効な1つの手段

断捨離のメリット



掃除がしやすくなる



「浪費」が減る



転居が楽になる



作業に集中できる

etc···

課題

改めて注目されているものの、 断捨離の挫折者も続出

主な原因





「勿体無い」という心理状態が大きな要因のひとつ

「手放したいけど、手放せない」を解決するための「みんなで」断捨離を行うSNS風共有アプリを作成(案)

手放したモノを共有

→他人の手放したモノを見たり、共有・いいね・コメントで 応援し合うことで断捨離のやる気の向上を図る

「思い出の品」を写真で保存

→ 「写真」と「思い出」を一緒に投稿することで、 思い出のモノを記録として残すことができる